

# 第6回

## 高校入試模擬試験

---

# 社会

〈実施時間50分〉

- 
- 1 答えは、すべて解答用紙に書きなさい。
  - 2 クラス・番号・氏名は、解答用紙の所定の欄にはっきりと記入しなさい。
  - 3 この問題用紙は、先生の「始め」の合図があるまで開かないこと。
  - 4 質問のある場合には、だまって手を挙げて先生にたずねなさい。
  - 5 先生の「やめ」の合図があったら、指示にしたがって解答用紙を提出しなさい。
-

1 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

(1) この地図には見られない大陸の図として当てはまるものを右下のア～エから選び、記号で答えなさい。

(2) 地図中のWの州について正しく述べたものを次からすべて選び、記号で答えなさい。

- ア 内陸国がある。
- イ 世界最長の川が流れる。
- ウ 赤道が通る。
- エ 造山帯が位置している。

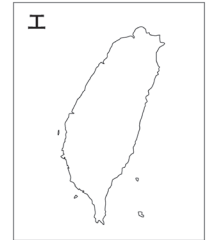
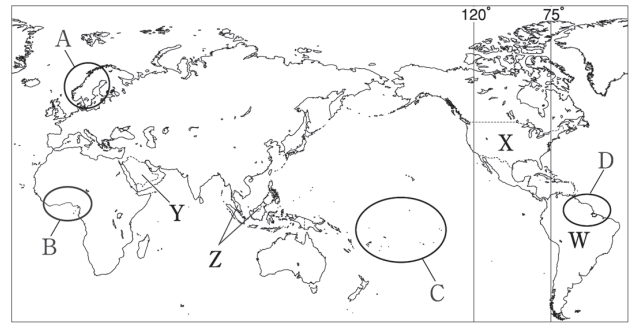
(3) 地図中のXの国では、東の端と西の端で何時間の時差があると考えられるか、答えなさい。

ただし、アラスカやハワイ諸島は考えないものとする。

(4) 地図中のYは日本が石油を多く輸入している国、Zは天然ガス(液化天然ガス)を多く輸入している国である。Y・Zに当てはまる国の正しい組み合わせを次から選び、記号で答えなさい。

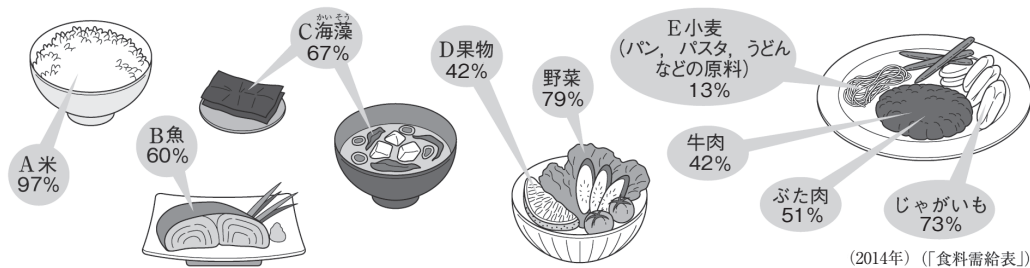
- ア Y—アラブ首長国連邦 Z—インドネシア
- イ Y—サウジアラビア Z—インドネシア
- ウ Y—アラブ首長国連邦 Z—マレーシア
- エ Y—サウジアラビア Z—マレーシア

(5) 氷河にけずられてできた細長い湾が見られる地域を地図中のA～Dから選び、記号で答えなさい。



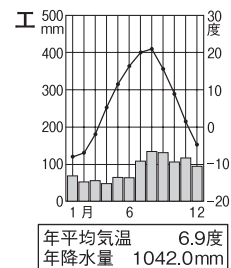
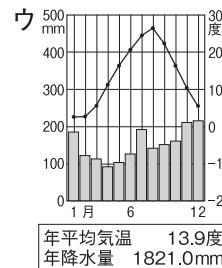
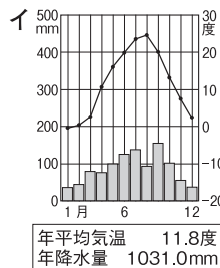
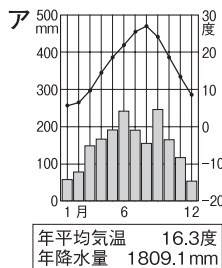
※ア～エの地図の縮尺は同一ではない

2 次の図は、日本の食料自給率を表したものである。この図を見て、あとの問いに答えなさい。



(2014年) (「食料需給表」)

(1) 図中Aの米に関して、北陸地方は、日本有数の米どころとして知られている。北陸地方の気候を表すグラフを次のア～エから選び、記号で答えなさい。

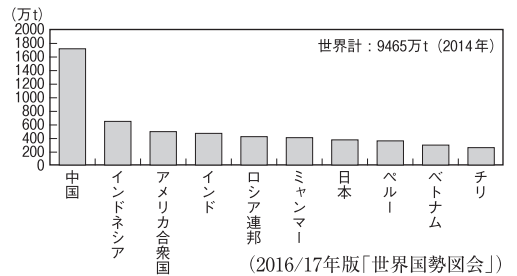


(「理科年表」)

(2) 図中Bの魚について、次の問いに答えなさい。

① 日本の各地では、いわゆる育てる漁業が行われている。育てる漁業には、養殖漁業と、卵を人工ふ化し、稚魚を放流して大きくなってから漁獲する漁業がある。下線部の漁業を何漁業というか、漢字2字で答えなさい。

② 右のグラフは、漁獲量の多い国上位10位までを示している。このグラフから読み取れることとして正しいものを次から選び、記号で答えなさい。



ア 漁獲量が最も多い国の漁獲量は、世界全体の約40%をしめている。

イ 最も漁獲量が多い国と2番目に多い国の漁獲量には2倍以上の差がある。

ウ 日本はかつて、世界一の漁獲量をあげていた。

エ 上位10か国には、南アメリカ州の国が特に多い。

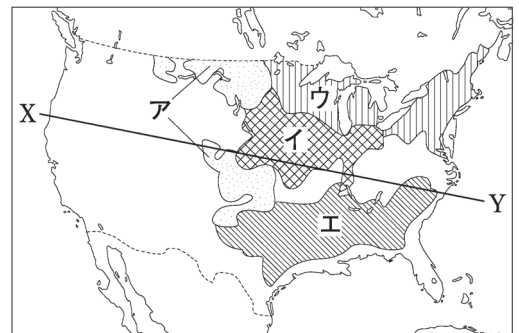
(3) 図中Cの海藻に関して、養殖漁業によるのりの生産がさかんな有明海に面している県として、当てはまるものを次から2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 福井県                      イ 福岡県                      ウ 宮崎県  
エ 兵庫県                      オ 佐賀県

(4) 図中Dの果物の中には、日本から輸出され、海外で高級品として歓迎されているものもある。青森県が日本最大の産地となっている果物も、その一例である。この果物を次から選び、記号で答えなさい。

- ア りんご                      イ 日本なし                      ウ ぶどう                      エ みかん

(5) 図中Eの小麦に関して、アメリカ合衆国では小麦の栽培がさかんである。右の地図を見て、次の問いに答えなさい。



① 右の地図中の線X—Y上にある地名を西から東に並べるとどのような順になるか。次から選び、記号で答えなさい。

- ア グレートプレーンズ→ミシシッピ川→ロッキー山脈→アパラチア山脈  
イ ミシシッピ川→グレートプレーンズ→アパラチア山脈→ロッキー山脈  
ウ ロッキー山脈→グレートプレーンズ→ミシシッピ川→アパラチア山脈  
エ アパラチア山脈→ロッキー山脈→グレートプレーンズ→ミシシッピ川

② 上の地図中のア～エはアメリカ合衆国の農産物生産地のおおまかな分布を示している。小麦の主産地を選び、記号で答えなさい。なお、ア～エは、小麦、とうもろこし、綿花、酪農地帯のいずれかである。

(6) 日本の農家は、国内の他の産地や輸入品との競争のために、さまざまな努力をしている。そのような努力について正しく述べたものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア できるだけ安い費用で生産するため、人手をできるだけかけない集約農業を行っている。  
イ 味や品質は落ちるが、収量の多い品種の栽培に力を入れている。  
ウ 農薬や化学肥料の使用を増やすことで、自然環境にやさしく、安全な農産物を生産している。  
エ インターネットを使って、農家が直接全国の消費者に売る方法が広がってきている。



(9) 右の史料と最も関係の深いできごとを、略年表中A～Iから選び、記号で答えなさい。

(10) 次の①・②のことがらは、いつおこったか。あとのア～オからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

① フランシスコ・ザビエルが日本にキリスト教を伝えた。

② 満州事変がおこった。

ア 略年表中DとEの間

イ 略年表中EとFの間

ウ 略年表中FとGの間

エ 略年表中GとHの間

オ 略年表中HとIの間

(11) 略年表中のころの日本のようすとして、誤って述べているものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 略年表中Cのころ、とうだい じなんだいもん こんこうりきし ぞう東大寺南大門の金剛力士像がつけられた。

イ 略年表中Eのころ、すぎ た げんぼく杉田玄白らが「解体新書」を出版した。

ウ 略年表中Fのころ、せつしゅう すいぼく が雪舟が水墨画を大成した。

エ 略年表中Gのころ、しらかば むしゅうのこう じざねあつ し が なお や白樺派の武者小路実篤や志賀直哉らが作品を発表した。

(12) 略年表中のころの日本のようすとして、正しいものを次から2つ選び、記号で答えなさい。

ア 略年表中Cのころ、しょうえん こうりょう じとう荘園や公領ごとに地頭が置かれ、土地の管理に当たった。

イ 略年表中Dのころ、けんむ くげ建武の新政によって公家中心の政治が行われた。

ウ 略年表中Eのころ、まつだいらさだのぶ かんせい松平定信による寛政の改革が行われた。

エ 略年表中Gのころ、すでに普通選挙が行われていた。

オ 略年表中Iのころ、あし お どうざんこうどく た なかしょうぞう足尾銅山鉍毒事件がおこり、田中正造がその解決のため努力した。

第一条 人は生まれながらに、自由で平等な権利をもつ。社会的な区別は、ただ公共の利益に関係のある場合にしか設けてはならない。… (部分要約)





5 現代の世界規模でのさまざまな問題について、次の問いに答えなさい。

- (1) 第二次世界大戦後も、世界各地で多くの紛争が発生している。右の地図中Xの地点でおこっている紛争に当てはまるものを次から選び、記号で答えなさい。



- ア カンボジア紛争      イ パレスチナ問題  
ウ チェチェン紛争      エ チベット問題

- (2) 世界の平和と発展のために、日本も大きな役割を果たしている。国境を越えて行われる活動について、誤って述べたものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア P K Oとは国際連合の行っている平和維持活動のことで、平和維持軍を紛争地域に派遣している。  
イ O D Aとは政府の行っている政府開発援助のことで、日本の援助額は世界有数である。  
ウ U N E S C Oとは国連教育科学文化機関のことで、教育の普及などを行っている。  
エ N P Oとは青年海外協力隊のことで、民間団体や一般市民により世界各地で援助活動を行っている。

- (3) 地球環境問題は、全世界で取り組まなければならない課題である。世界各地で発生している環境問題について、正しく述べているものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア アフリカ大陸などで深刻な問題となっている砂漠化の最も大きな原因は、酸性雨である。  
イ 空気中にふくまれる二酸化炭素が増加し、ヨーロッパの森林が枯れたり、石像が溶けたりするなどの被害が出ている。  
ウ フロンガスによって、オゾン層が破壊され、有害な紫外線が地表に届く量が増えた。  
エ 工場からの廃水の影響で海面が上昇し、国土が水没する危険のある国も出ている。

第6回 高校入試模擬試験  
**社会** 解答用紙

年	組	番	得点
氏名			/100点

1	(1)	(2)	(3)	時間	2点×5 □
	(4)	(5)			

2	(1)	(2) ①	漁業	②	3点×8 □
	(3)	(4)	(5) ①		
	②	(6)			

3	(1)	文明	(2)	(3)	3点×13 □
	(4)	(5)	(6)		
	(7)	(8)	(9)	(10) ①	
	②	(11)	(12)		

4	(1)	(2)	(3)	(4)	2点×9 □
	(5)	(6)	(7) A	権	
	B	(8)			

5	(1)	(2)	(3)	3点×3 □